

ながおかししょうがいしゃせいかつじったいちょうさ 長岡市障害者生活実態調査

ながおかし れいわ ねん がつ だい ながおかししょうがいしゃきほんけいかく しょうがいふくしけいかく
長岡市では、令和6年3月に「第7期長岡市障害者基本計画・障害福祉計画
だい き しょうがいじふくしけいかく しおうがいしゃしさく すす らいねんど
第3期障害児福祉計画」をつくり、障害者施策を進めてきましたが、来年度、
けいかく みなお おこな
計画の見直しを行います。

みなお き そ しりょう ながおかししょうがいしゃせいかつじったいちょうさ
この見直しにあたり、基礎資料とするため、「長岡市障害者生活実態調査」を
おこな
行います。

ちょうさひょう にいがたけんない しおうがいしゃしせつ にゅうしょ かた おく
この調査票は、新潟県内の障害者施設に入所されている方にお送りいたし
ました。

こんかい ちょうさ しよう こじんじょうほう ながおかしこじんじょうほう ほ ごじょうれい もと てきせい
今回の調査で使用した個人情報は、長岡市個人情報保護条例に基づく適正
と あつか おこな
な取り扱いを行います。

ちょうさひょう むきめい ちょうさけつか けいかく みなお
また、調査票は無記名となっており、調査結果は、計画の見直しのためだけ
りよう ちよさもくできいがい もち
に利用するもので、調査目的以外に用いることはありません。

みなさま いけん ようぼう ながおかし ふくしきく い たいせつ ちょうさ
皆様のご意見やご要望を長岡市の福祉施策に生かすための大切な調査です。

かいとう にんい きょうりょく ねが
回答は任意となりますが、ぜひご協力くださいますようお願いします。

れいわ ねん がつ ちよう おか し
令和7年9月 長岡市

きにゅう ご記入にあたって

- ・調査票の中の「あなた」とは、障害のあるご本人のことです。
- ・ご本人が記入もしくは回答の難しい場合は、ご家族の方などがご本人のお考え方やお気持ちを記入してください。
- ・令和7年8月1日現在の状況についてお答えください。

ちょうさひょう ちよくせつきにゅう どうふう へんしんようふうとう い ゆうそう
調査票に直接記入し、同封の返信用封筒に入れて、郵送してください。
ふうとう きつて ひつよう じゅうしょ なまえ か ひつよう
封筒には、切手をはる必要も、住所・名前を書く必要もありません。

かいとうきげん がつ にち ようび
■回答期限 : 10月 日 (曜日)まで

<問い合わせ先>

ながおかしふくしほけんぶ ふくしか
長岡市福祉保健部 福祉課

じゅう しょ 〒940-8501 長岡市大手通1丁目4番地10
電 話 (0258) 39 - 2218 (直通)
ファックス (0258) 39 - 2256

でんし 電子メール fukushika@city.nagaoka.lg.jp

とい 問 1	<p style="text-align: center;"><small>ねん齢い</small> あなたの年齢はどれにあてはまりますか。</p> <p style="text-align: center;"><small>ばんごう</small> あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
 5. 50歳代 6. 60歳~64歳 7. 65歳以上

とい 問 2	<p style="text-align: center;"><small>しょうがいしゃてちょう</small> あなたは、どの障害者手帳の交付を受けていますか。</p> <p style="text-align: center;"><small>ばんごう</small> あてはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください。</p>
-----------	--

1. 身体障害者手帳
 2. 療育手帳
 3. 精神障害者保健福祉手帳

とい 問 3	<p style="text-align: center;"><small>しょうがいしゃてちょう</small> あなたの障害者手帳の等級は次のどれですか。</p> <p style="text-align: center;"><small>ばんごう</small> あてはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 身体障害者手帳総合等級1~3級
 2. 身体障害者手帳総合等級4~6級
 3. 療育手帳 A
 4. 療育手帳 B
 5. 精神障害者保健福祉手帳1~3級

とい 問 4	<p style="text-align: center;"><small>しんだんとう</small> あなたは、次の診断等を受けたことがありますか。</p> <p style="text-align: center;"><small>ばんごう</small> あてはまる番号<u>すべてに</u>○をつけてください。</p>
-----------	--

1. 強度行動障害
 2. 高次脳機能障害
 3. 医療的ケア
 4. 難病(指定難病)
 5. 発達障害
 6. 1から5の診断等は受けたことがない

とい 問 5	<p style="text-align: center;"><small>げんざい</small> あなたは現在、どの障害者入所施設に入所していますか。</p> <p style="text-align: center;"><small>ばんごう</small> あてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
-----------	--

1. 身体障害者入所施設
 2. 知的障害者入所施設
 3. その他()

とい
問6

あなたは今後、どこで暮らしたいですか。
どちらか1つの番号に○をつけてください。

1. 引き続き、施設に入所して暮らしたい → とい
問7へ
2. 施設を退所して暮らしたい → とい
問9へ

とい
問7

とい
問6で、「1. 引き続き、施設に入所して暮らしたい」と答えた方にお聞きします。
なぜ、施設に入所して暮らしていくたいと思いますか。
あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 障害が重いから
2. 安心して生活することができるから
3. 自宅などで面倒をしてくれる家族などがいないから
4. 自宅などがバリアフリーになっていないから
5. 自宅などで暮らしていくために必要なお金がないから
6. 障害者のグループホームでどのような介護が受けられるかよくわから
ないから
7. その他 ()

とい
問8

とい
問6で、「1. 引き続き、施設に入所して暮らしたい」と答えた方にお聞きします。
昼間どのようなサービスや支援を利用したいですか。
最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 入浴や排せつ、食事の介護を受けたい
 2. 自立した生活ができるように、施設の中で体の機能訓練
や生活するために必要な訓練をしたい
 3. 将来就職したいので、技術や知識を身につけたい
 4. 施設のレクリエーションなどに参加して、自由に過ごし
たい
 5. その他 ()
- とい
問13へ

とい 問9	とい 問6で、「2. 施設を退所して暮らしたい」と答えた方にお聞きします。 どこで暮らしていきたいですか。 最もあてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
----------	--

1. 自分または家族の持ち家 (一戸建て、分譲マンションなど)
2. 民間の賃貸アパート・マンション
3. 市営住宅、県営住宅
4. 障害者のグループホーム
5. その他 ()

とい 問10	とい 問6で、「2. 施設を退所して暮らしたい」と答えた方にお聞きします。 施設を退所しない、または退所できない理由は何ですか。 あてはまる番号すべてに○をつけてください。
-----------	---

1. 障害が重いから
2. 安心して生活することができないから
3. 自宅などで面倒をしてくれる家族などがいないから
4. 自宅などがバリアフリーになっていないから
5. 自宅などで暮らしていくために必要なお金がないから
6. 障害者のグループホームでどのような介護が受けられるかよくわから
ないから
7. 家族の同意が得られないから
8. 家族などに悪いから
9. その他 ()

とい 問11	とい 問6で、「2. 施設を退所して暮らしたい」と答えた方にお聞きします。 昼間、主にどこで過ごしたいですか。 最もあてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。
-----------	--

1. 自宅
2. 学校
3. 会社などの勤め先
4. 障害者通所施設
5. 障害者のグループホーム
6. その他 ()

とい 問12	とい 問6で、「2. 施設を退所して暮らしたい」と答えた方にお聞きします。
	ひるま 昼間どのようなサービスや支援が必要ですか。 ばんごう あてはまる番号すべてに○をつけてください。

自宅や外出先で利用する サービスや支援する	1	ホームヘルパーに入浴や排せつなどの身体介護をもらいたい
	2	ホームヘルパーに掃除・洗濯・調理・買い物などの家事を支援してもらいたい
	3	出かけるときに、ガイドヘルパーに付き添ってもらいたい
	4	自宅で訪問入浴サービスを利用したい
サービスや支援などに通つて利用する	5	介護をしてくれる家族などが病気や用事があるときや休養のため、短期間、施設に入所したい
	6	施設に通つて、生活するための訓練を受けたい
	7	介護が必要なので、施設に通つて、入浴や排せつ、食事の介護などを受けたい
	8	将来就職したいので、施設に通つて、技術や知識を身につけたい
	9	障害者施設などに通つて、簡単な作業をしたり、社会との交流をしたい
	10	社会福祉センターなどに通つて、レクリエーションや創作的活動などをしたい
	11	サービスや支援は必要ない

とい 問13	すべての方にお聞きします。
	あなたは現在、音楽や映画、絵画などの芸術・文化活動をしたり、見たり、聴いたりしていますか（趣味を含む）。 あてはまる番号に <u>1つだけ</u> ○をつけてください。

1. している
2. したいと思うが、していない
3. したいと思わない

とい 問 <u>14</u>	<p>かた き すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、スポーツをしていますか。 どちらか1つの番号に○をつけてください。</p>
-------------------	--

1. している →**問15**へ
 2. していない →**問16**へ

とい 問 <u>15</u>	<p>こた かた き 1. していると答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、どのくらいスポーツをしていますか。 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。</p>
-------------------	---

1. ほぼ毎日
2. 週に2～3回
3. 週に1回
4. 月に2～3回
5. 月に1回
6. 年に数回

とい 問 <u>16</u>	<p>こた かた き 2. していないと答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたは機会があれば、スポーツをしたいと思いますか。 どちらか1つの番号に○をつけてください。</p>
-------------------	--

1. したいと思う
2. したいと思わない

とい 問 <u>17</u>	<p>かた き すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは現在、どのくらい外出していますか。 あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。 ※ここでいう外出とは、施設から外に出ることです。</p>
-------------------	---

1. ほぼ毎日
2. 週に2～3回
3. 週に1回
4. 月に2～3回
5. 月に1回
6. 年に数回
7. まったく外出しない

とい 問 <u>18</u>	<p style="text-align: center;">かた き すべての方にお聞きします。</p> <p>がいしゅつ こま 外出するときに困っていることはありますか。</p> <p>ばんごう あてはまる番号すべてに○をつけてください。</p>
-------------------	---

1. バスや電車に乗ることができない
2. 交通手段がない
3. 交通手段の運賃が高い
4. 段差解消などのバリアフリー化がされていない
5. 発作、パニック、突然のハプニング等があり不安
6. 利用したい施設が送迎サービスをしていない
7. 外出する際に介助してくれる人がいない
8. 他人の目が気になる
9. 他人に気兼ねなく使える外出手段がない
10. 手話通訳者などがないと、意思疎通ができない
11. その他 ()
12. 特に困っていない

★ 次の表をご覧になってから、後の質問にお答えください。

そだんまどぐち 相談窓口	ないよう 内容
障害者相談支援センター <p>そだんしょん 相談支援センターふかさわ分室サンスマイル</p> <p>しゃしえん 障がい者支援センターあさひ</p> <p>こじ 越路ハイム地域生活支援センター</p> <p>そだんしょん 相談支援センターふかさわ</p> <p>しゃしがいしゃそだんしょん 障害者相談支援センターとちお</p>	あと しつもん こた 地域における生活の中でのさまざま な相談や福祉サービスの紹介や手続 きの手伝いなどを行います。
障害者地域生活支援センター <p>ながおりょういくえん 長岡療育園</p>	せいかつぜんばん かん そだん う じょげん 生活全般に関する相談を受け、助言 や福祉サービス等の情報提供を行います。
障害者就業・生活支援センター <p>しゃしがいしゃしゅうぎょう せいかつしょん 障害者就業・生活支援センター</p> <p>しゃしがいしゃしゅうぎょう せいかつしょん 障害者就業・生活支援センターこじ</p>	しゃうろうめん ぜんばん しおん にちじょう 就労面全般にわたる支援や日常生活上の支援を行います。
身体障害者相談員・知的障害者相談員 <p>しんたいしおがいしゃそだんいん ちできしおがいしゃそだんいん 身体障害者相談員・知的障害者相談員</p>	いりょう ほじよぐ せいかつ み うえ せいかん 医療、補助具、生活、身の上、税金などの相談を受けます。

とい 問19	<p>かた き すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは上記のようないわゆる相談窓口があることを知っていましたか。 どちらか1つの番号に○をつけてください。</p>
-----------	--

1. 知っていた → 問20へ
 2. 知らなかった → 問22へ

とい 問20	<p>かた き 1. 知っていたと答えた方にお聞きします。</p> <p>あなたは、困ったことや悩みごとを上記のようないわゆる相談窓口に相談したことありますか。最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 相談したことがある → 問22へ
 2. 相談したが断られた → 問22へ
 3. 相談したことがない → 問21へ

とい 問21	<p>かた き 2. 相談したことがないと答えた方にお聞きします。</p> <p>相談したことがない理由は何ですか。 最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。</p>
-----------	--

1. 相談窓口の場所や電話番号を知らない
 2. 相談窓口の場所が遠くて行きにくい
 3. 相談窓口で相談したことを周囲に知られてしまうことが心配
 4. 相談窓口の職員が信用できない
 5. 相談することができない
 6. その他 ()

とい 問22	<p>かた き すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは、日常生活の中で、次の方法で情報を入手していますか。 入手している方は、あてはまる番号すべてに○をつけてください。</p>
-----------	---

1. テレビ
 2. ラジオ
 3. 新聞
 4. 市政だより
 5. インターネット
 6. その他 ()

とい 問23	<p style="text-align: center;">かた き すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」という法律があることを知っていますか。</p> <p>どちらか1つの番号に○をつけてください。</p>
-----------	---

- 1. 知っている
- 2. 知らなかった

とい 問24	<p style="text-align: center;">かた き すべての方にお聞きします。</p> <p>あなたは、過去3年の間に、障害を理由として差別されたと感じた場面はありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。</p> <p>※障害者差別をなくすため、①不当な差別的取扱いの禁止、②合理的配慮の提供が法律で定められています。</p> <p>①不当な差別的取扱いの禁止 …障害を理由にサービスの提供等を拒否、制限すること</p> <p>②合理的配慮 …障害のある人が困っているときに、支援側の負担になりすぎない範囲で配慮すること</p>
-----------	--

1. 公共施設を利用する場面
2. 交通機関を利用する場面
3. 情報の取得や利用・意思疎通の場面
4. 買い物・外食の場面
5. 医療に関する場面
6. 教育に関する場面
7. 文化活動に関する場面
8. 雇用に関する場面
9. 婚姻・出産・子育ての場面
10. その他（
 ）
11. 差別を感じたことはない →問27へ

→ とい
問25へ

)

とい 問25	<p>とい 問24 で、「1、2、3、4、5、6、7、8、9、10」と答えた方にお聞き します。</p> <p>さべつ かん たいおう 差別されたと感じたとき、どのように対応しましたか。 あてはまる番号すべてに○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 相手に直接伝えた
2. 家族や友人など、身近な人に相談した
3. 公的機関に相談した
4. 誰にも言わなかった

とい 問26	<p>とい 問24 で、「1、2、3、4、5、6、7、8、9、10」と答えた方にお聞き します。</p> <p>あなたが、障害のある人への差別を解消するために必要と考えることは 何ですか。最もあてはまる番号に<u>1つだけ</u>○をつけてください。</p>
-----------	---

1. 福祉教育を充実させる
2. 講習会や学習会などを開催する
3. 施設や設備のバリアフリー化をさらに進める
4. 福祉サービスをさらに充実させる
5. 行政機関における配慮をさらに進める
6. 民間事業所における配慮をさらに進める
7. 教育における配慮をさらに進める
8. イベントなどへ参加しやすいよう配慮する
9. 障害者雇用をさらに進める
10. その他 ()

とい
問27

かた き
すべての方にお聞きします。

しょうがい ひと しゃかいせいかつ いとな うえ もっと ひつよう かんが
障害がある人が社会生活を営む上で最も必要と考えるものは何ですか。
もっと ばんごう
か。最もあてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 社会的な理解の促進
2. 保険・医療の充実
3. 雇用促進と就労支援
4. 経済的な支援
5. 余暇活動の充実
6. 生活環境の整備
7. 障害福祉サービスの充実
8. その他 ()

○障害者施策に関して、ご意見等がありましたら、ご自由にお書きください。

きょうりょく
ご協力ありがとうございました。